

第5節 産業振興課

〔総括概要〕

農業は食糧の安定供給のみならず、環境・景観・地域文化の保全・継承など多面的な役割を担っている。しかし、その現状は、従事者の高齢化、後継者の不足、関連資材及び燃料の高騰等による食糧自給率の低迷、耕作放棄地の増加、加えて福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質飛散による風評被害など非常に厳しい状態である。このような状況のなか都賀地域の農業は、土地利用型農業として米・麦を主に大豆・新規需要米などを組み合わせた二毛作と、いちご・にら・ナスなどの施設園芸の複合的な経営を推進する事業に取り組んだ。平成23年度末より国の施策として人・農地プランへの取組が始まり、家中地区と赤津地区の2地区のプランを適時修正するとともに、家中地区を市の重点支援地区として定めた。また、地域農業の担い手となる集落営農の組織育成並びに高齢化・担い手不足による耕作放棄地の増加を防止するためにプランの充実を図った。

農産物のブランド力を高め消費拡大、生産振興のためのPR等を実施するとともに、消費者の放射性物質に対する不安を払拭するため、地域内の直売所がモニタリング検査を徹底するように定期確認を実施し、支援指導に努めた。

農業農村整備事業については、用排水路や揚水機場等の農業生産施設の機能維持のため維持管理適正化事業の実施など施設の適正管理に努めた。農地・水保全管理支払交付金事業については、富張地区と大柿地区において継続し、二期目の対策として地域の環境保全と施設の維持管理に地域全体で取り組んだ。また、大柿地区においては、豊かな地域資源を活かし、都市と農村の交流を図り農業の抱える課題に対処するためにグリーンツーリズム事業に取り組む地元組織を立ち上げ、今後の事業に向けての研修や検討を重ねた。

林務事業については、県民税事業による藪の刈払いや不要木の処分など里山林の適正な管理を行うとともに、有害鳥獣の駆除による農作物被害の軽減を図った。加えて大柿生出宿里の駅のトイレ管理・改修工事とともに、つがの里周辺の臼久保地区の森林等の管理を行った。

商工業においては、都賀町商工会と連携のうえ商工業の振興を図るとともに、特産品のPRを新宿駅イベント広場等で実施した。

観光関係については、恵まれた自然環境と歴史・文化等の観光資源の有効活用を図るとともに積極的な情報発信を行った。また、「つがの里花彩祭」「ハスマつり」「まるまるまるごとつがまつり」等のイベントを開催し、観光客の誘客、地域活性化に努めた。

企業誘致関係については、都賀インター周辺地区への企業立地の支援を積極的に行った。

農林振興担当

1 米政策改革推進対策

(1) 経営所得安定対策

経営所得安定対策については、食糧の自給率向上のポイントとなる麦・大豆・飼料作物・新規需要米・そば・なたね・加工用米等を戦略作物として、二毛作による取組について推進した。

米の需給均衡と価格の安定を目的として、栃木市農業再生協議会都賀地区と連携し、農業者及び農業者団体と一体となった主食用米の需給調整を行った。

・ 水稻生産確定数量・面積及び作付実績

対象農業者数	1,031人
水稻生産実施計画書提出農業者数	885人
生産確定数量の計	2,637,827kg
作付確定面積(①)	52,441.9a
主食用等水稻作付面積の計(②)	48,535.4a
差引(①-②)	3,966.5a
水稻生産確定面積に対する 主食用等水稻作付面積の割合(②÷①)	92.55%

(2) 水田活用の直接支払交付金

・ 戦略作物作付面積(交付対象面積) (単位: ha)

二条大麦	179.6
大豆	7.8
そば	39.5
飼料作物	47.3
新規需要米・加工用米	51.1

(3) 農政協力員会議等

米政策改革及び関連対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市農業再生協議会都賀地区との連携により農政協力員会議を開催した。また、経営所得安定対策に対する農業者への理解を深めるため、関東農政局宇都宮地域センター協力の下、説明会を開催した。

・ 農政協力員会議の開催状況

開催日	参加人数(人)
6月6日(木)	44
3月6日(木)	44

・ 経営所得安定対策に係る説明会

開催日	参加人数(人)
3月10日(月)	37
3月11日(火)	48

2 人・農地プラン

地域農業の問題を解決するための未来の設計図となる「人・農地プラン」の適時修正を行った。家中地区を市の重点地区として位置付けた。

新規就農者への支援として、青年就農給付金（経営開始型）を1人に引き続き給付した。また、農地出し手への支援として、農地集積協力金（経営転換協力金）を1人に交付した。

地区名	対象字名	策定日	変更修正	今後の地域の中心となる経営体（人）
家中地区	合戦場、平川、升塚、家中	平成24年11月16日	10月30日 3月18日	18
赤津地区	原宿、木、臼久保、大橋、富張、深沢、大柿	平成24年9月27日	1月16日	13

3 農業制度融資関係

(1) 都賀町農業経営安定資金利子補給金

・利子補給金額

区分	件数（件）	利子補給額（円）
下野農協	15	142,166

(2) 都賀町信用保証料補助金（平成25年度事業終了）

・保証料補助金額

区分	件数（件）	保証料補助額（円）
経営安定資金保証料補助金	2	600

4 農業経営基盤強化促進事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明、経営改善に関する個人指導会の開催及び担い手に対する施策や研修等の情報提供などの支援活動を実施した。

・農業経営改善計画認定者数 72人

5 集落型経営体の育成

農業者個人での解決が困難な問題や集落の将来に対する意識を高め、地域農業の新たな担い手として期待される「集落型経営体」法人化の推進を図った。

・升塚集落営農組合の法人化

法人名 農事組合法人ファームますづか

創立日 平成25年12月3日

6 農業団体育成事業

(1) 都賀町認定農業者協議会

本地域農業の担い手であり、自らの経営改善の実践と都賀地区の農業振興のために活動を行っている認定農業者協議会に対し補助金を交付した。また、平成26年3月に栃木市認定農業者協議会の設立により都賀町認定農業者協議会は、都賀支部となった。

・補助額 146,000円

(2) 栃木市農村生活研究グループ協議会（都賀地域）

農村女性の社会参画や地位向上による農業農村の活性化を啓発し、輝く農村女性を育成

するため、各種教室や研修会を実施した。

- ・事業内容 視察研修・手芸教室・料理教室・まるつが出店・さつまいも掘り
- ・事業費 150,531 円

(3) J A しもつけ都賀園芸部会連絡協議会

都賀地区の園芸の課題について検討し、経営の安定と地域農業の発展を目的とし、園芸作物の振興、集出荷等について、地区の園芸部会が一体となった連絡協議会に対し補助金を交付した。

- ・補助額 73,000 円

7 農業振興事業

つがブランド農産物イメージアップ事業

都賀町のPRと都賀産いちごの知名度アップのため、都賀町施設園芸産地育成推進会議主催の「いちご狩りフェスティバル」を支援し、事業に対しての補助金を交付した。

- ・補助額 400,000 円

8 畜産振興事業

家畜防疫団体関係

家畜の伝染病等を防止することで、家畜の経済効果を高め、地域畜産の振興を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。

- ・事業主体 栃木市畜産協議会都賀支部
- ・事業内容 視察研修、防疫費への補助

9 土地改良区運営支援

前年度に引き続き都賀町土地改良区の事務運営費の補助を行った。

- ・補助額 5,170,000 円

10 県単独土地改良事業

赤津南部地区（都賀町原宿地内）

- ・事業概要 揚水機場 1箇所（揚水機更新 揚水管交換 6本）
- ・総事業費 1,393,350 円

11 農地事務費

(1) 農業用排水路維持補修費

- ・事業概要 土砂撤去工事（都賀町家中鷲宮地内）
- ・総事業費 294,000 円

(2) 資材購入費

・農業用施設補修用資材購入費 119,805 円

12 農地・水 保全管理支払交付金事業

農地や農業用水等の資源の保全等、農村環境を守り質を高める農家、非農家を含めた地域活動組織の取り組みに対し支援を行った。

※共同活動支援の市負担額は、基礎支援の合算額（100 円未満切り捨て）の 25%

(1) 共同活動支援

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (3,300 円/10 a)		畑 (2,100 円/10 a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
富張地区 環境保全会	H24	H28	5 年	9,840	3,247,200	1,790	375,900	905,775
大柿の郷を まもる会	H24	H28	5 年	8,814	2,908,620	4,720	991,200	974,950

(2) 向上活動支援

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (4,400 円/10 a)		畑 (2,000 円/10 a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
富張地区 環境保全会	H23	H25	3 年	9,840	4,329,600	1,790	358,000	1,171,900
大柿の郷を まもる会	H25	H28	4 年	8,814	3,878,160	4,720	944,000	1,205,540

13 都賀町農業公社

円滑な事業実施が出来るようにするため、都賀町農業公社の事務運営費の補助を行った。

・補助額 1,539,000 円

14 つがの里周辺管理事業

(1) 周辺緑地賃借料

都賀地域の重要な観光地である「つがの里」周辺の緑地を保全するとともに、観光資源として活用するために用地の賃貸借を行った。

・借上面積 10,254 m²

・借上金額 90,560 円

(2) 維持管理

つがの里周辺の森林を適切に保全するため、管理業務を行った。

・業務委託費 317,000 円

15 生出宿里の駅施設管理事業

直売所やカタクリの里等、市の重要な観光地を訪れる観光客の利便性向上を図り、より多くの集客を推進するため生出宿公衆トイレ施設の維持管理を行った。

16 有害鳥獣捕獲事業

農作物及び生活環境等への鳥獣による被害を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣の捕獲駆除を実施した。

事業費 898,000円

(1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの個体数調整による駆除

捕獲時期	捕獲状況
通 年	イノシシ22頭、シカ4頭、サル0頭

(2) カラス、ドバト等の有害鳥獣捕獲による駆除

捕獲時期	捕獲状況
5月26日(日)～6月2日(日)	ドバト26羽、カラス115羽、カモ類65羽
10月19日(土)、20日(日)	ドバト8羽、カラス54羽

17 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

平成20年度から元気な森づくり推進市町村交付金事業に取り組み、荒廃した里山の整備等を実施している。

(1) 通学路や住宅周辺の安心・安全確保のための里山林維持管理事業

明るく安全な里山林整備事業によって刈払いを実施した通学路沿いや住宅地周辺の里山林の維持管理を実施した。

- ・実施箇所 深沢地区
- ・事業量 1.35ha
- ・事業費 67,000円

(2) 野生獣被害軽減のための里山林維持管理事業

明るく安全な里山林整備事業によって刈払いを実施した野生獣被害が発生する恐れのある里山林の維持管理を実施した。

ア 深沢地区

- ・事業量 20.0ha
- ・事業費 1,000,000円

イ 大柿地区

- ・事業量 35.4ha
- ・事業費 1,770,000円

ウ 深沢東地区

- ・事業量 14.2ha
- ・事業費 710,000円

18 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

件 名	件 数(件)
耕作証明書	40
農家証明書	2
農家基本台帳の写し	3
合 計	45

19 グリーンツーリズム事業

都賀町大柿地区においてグリーンツーリズム事業を推進するため、事業内容の検討及び研修、イベント等を実施した。

- ・事業費 546,688 円
- ・ワークショップ 5 回
- ・視察研修（佐野市・足利市）1 回 15 人参加
- ・ほたる祭り及びジャガイモ収穫体験の実施
 実 施 日 6 月 15 日（土）
 場 所 都賀町大柿地内（カタクリの里駐車場集合）
 申込者数 17 人
- ・そば祭り及びさつまいも収穫体験の実施
 実 施 日 12 月 1 日（日）
 場 所 大柿コミュニティセンター
 申込者数 12 人

商工観光担当

1 商業振興

(1) 商工団体の育成及び助成

商工会、たばこ組合の運営や諸事業に対し補助金を交付した。

名 称	事業費(円)	うち市補助額(円)	目的等
都賀町商工会運営補助金	44,433,277	5,000,000	商工会の運営
商工業振興費補助金	1,807,778	900,000	商店の販売促進
未成年者喫煙防止事業費補助金	87,000	80,000	未成年の喫煙防止活動の促進

2 制度融資

(1) 都賀町中小企業融資利子補給

中小企業向け資金融資利用者の利子の一部を補助し、その負担を軽減した。

区 分	平成 25 年度		平成 24 年度		平成 23 年度	
運転資金	3 件	21,828 円	8 件	68,427 円	12 件	147,294 円
設備資金	－ 件	－ 円	－ 件	－ 円	1 件	51 円
計	3 件	21,828 円	8 件	68,427 円	13 件	147,345 円

(2) 経営安定関連保証（セーフティーネット保証）認定状況

（中小企業信用保険法第 2 条第 4 項第 1～8 号）

（単位：件）

保険法	適 用 事 項	平成 25 年度	平成 24 年度	平成 23 年度
第 1 号	再生手続申立等関係	－	－	－
第 2 号	事業活動の制限関係	－	－	－
第 3 号	地域・業種関係	－	－	－
第 4 号	地域関係	－	－	－
第 5 号	業種関係	1	5	16
第 6 号	破綻金融機関関係	－	－	－
第 7 号	金融機関経営合理化関係	－	－	－
第 8 号	R C C 譲渡関係	－	－	－
	計	1	5	16

3 観光振興

豊かな自然環境と歴史や伝統を活用した観光資源の P R、観光行事の充実等、観光関連事業を積極的に展開し、観光誘客と地域の活性化に努めた。

(1) 観光協会関係

観光資源を活かした観光行事の実施、案内看板の設置等による宣伝活動など、つがまち観光協会が実施する観光行事や観光 P R 事業等に対し補助金を交付した。

- ・つがまち観光協会事業補助金 800,000 円
- ・主催事業 つがの里ハスまつり、つが花火大会

(2) 観光展への出展等

「やすらぎの栃木路」東京フェア 2013

- ・実施日 9 月 23 日(月)
- ・場 所 新宿駅西口

(3) 観光施設管理

ア つがの里維持管理

イ つがの里案内看板の設置（3 基）

ウ つがの里公園内施設利用状況

（単位：人）

施 設 名	平成 25 年度	平成 24 年度	平成 23 年度
ふるさとセンター	26,500	30,904	14,407
ファミリーパークプラサ [®] （会議室、研修室）	21	392	238
バーベキュー場	4,697	4,284	3,436

※平成 25 年度のファミリーパークプラサ[®]は改修工事のため利用者数が減少した。

4 観光行事

- (1) つがの里花まつり “花彩祭”
 - ・実施期間 4月1日(月)～30日(火)
 - ・場 所 つがの里
 - ・主 催 つがの里花まつり実行委員会
 - ・来場者 約85,000人
- (2) つがの里ハスまつり
 - ・実施期間 6月22日(土)～7月7日(日)
 - ・場 所 つがの里
 - ・主 催 つがまち観光協会
 - ・来場者 約4,500人
- (3) つが花火大会
 - ・実施日 8月10日(土)
 - ・場 所 都賀市民運動場
 - ・主 催 つがまち観光協会
 - ・打上数 約1,300発
- (4) まるまるまるごとつがまつり
 - ・実施日 11月17日(日)
 - ・場 所 産文通り線・ハートホールほか
 - ・主 催 まるまるまるごとつがまつり実行委員会
 - ・来場者 約10,000人

5 企業誘致

雇用機会の拡大と地域産業経済の振興、市税等の自主財源の増加を図るため、企業誘致活動を実施した。

また、産業の振興と雇用機会の拡大を図るため、工場等を新設・増設した企業に対する支援として、工場等立地奨励補助金の交付を行った。

(1) 都賀IC周辺開発

北関東自動車道都賀ICに隣接し、地下水等の自然環境にも恵まれた当地区に企業立地を図るべく、地権者等で組織する都賀インター周辺土地利用研究会との連携を図りながら、企業誘致活動を行った。

(2) 工場等立地奨励補助金

都賀地域に工場等を新設・増設した企業に対し、負担の軽減を図るため、固定資産税の3分の1に相当する額の補助金を交付した。

- ・補助対象企業 1社 (補助額 3,360,000円)